

英米語学科 中期留学

プログラム区分	中期留学
主幹部署	英米語学科
研修先国・地域名	ニュージーランド・ウェリントン
研修先	フィティレイア大学
プログラム概要	<p>英米語学科主催の中期留学は、インターンシップを含む約3か月の研修プログラムです。参加者は、アイルランドにあるダブリンシティ大学で約12週間、他国からの留学生とともに平日の午前中に語学研修を行い、自己の英語能力を高めます。5週間目以降は現地企業にて平日の午後・週末にインターンシップを体験します。英米語学科 中期留学の最大の特徴は、この『海外でインターンシップが体験できる』ことです。過去には、レストラン・観光案内所・小売店などで、接客・フロント業務を行い、多岐にわたる職場でインターンシップを経験しています。また、留学中はホームステイのため、約3か月間、大学で英語を学ぶ以外にも常に英語に囲まれた環境の中で生活することができます。こうした貴重な経験をすることで、自己の英語能力が向上するだけでなく、『英語を使って働く』ということに対しさらに興味を持ったり、具体的な将来の目標を発見できます。</p> <p>2024年度より、渡航先がアイルランドのダブリンシティ大学に変更になりました。</p>
日程	出発予定時期：2024年4月上旬 期間：12週間
単位認定	最大で16単位
他学科生の受入れ	不可 受入れ可の他学科：-
語学研修の有無	有
語学研修以外の内容	有
問い合わせ先	英米語学科
その他	2024年度より渡航先をアイルランド ダブリンに変更。

体験記

英米語学科 中期留学に参加して

氏名：森山 優磨 （2023 年度参加）

本文：

私はこの留学を通して英語力の向上はもちろん、何事にも挑戦する積極性を身に着けました。語学研修ではニュージーランドの先住民族であるマオリの文化に触れた授業や、現地学生との交流の場を設けていただき、この留学でしか体験できないような機会が多くありました。その中で自ら博物館に足を運び授業の学習内容を深め、また現地学生に英語に関する質問やニュージーランドのオススメスポットを聞いたりするなど積極的な行動をすることでより良い学びができました。

インターンシップではスポーツ&スポーツ研究施設のカフェとダイニングで業務させて頂くことになりました。ホスピタリティの授業を通じて様々な技術や英語での働き方を事前に学習していたことで実際の現場で非常に役立ちました。カフェではお客様からのオーダーを取るところから、提供をするところまで一人で行うことができるようになり、接客や配膳、調理を通して、スタッフの皆様やお客様とのコミュニケーションを積極的にとるように心掛けたことで約二週間ですがとても濃いものとなりました。

三か月という短い期間ではありますが、そこに詰め込んだ貴重な体験は自分を大きく成長させ、これからの生活に生かせるものとなりました。

